

私たちの横浜にカジノはいらない！ 益々広まるカジノ誘致反対の声！

十一月二十四日(日)、京急上大岡駅前において、神奈川県2区(横浜西・南・港南区)市民連絡会議による「カジノ反対のための街頭宣伝行動」が行われました。

▽岸部みやこ県議(南区選出)は「横浜は文明開化の土地、林市長はこれからは少子高齢化の時代だから、財政が厳しくなるからカジノで儲けようと発言しているのが疑問を感じる。横浜は380万人の大都市、横浜で財政が厳しくなったら47都道府県はどうなるのか。市民の生活カジノは賭博・バクチで山下ふ頭への誘致は認めない」など発言。



森ひでお社民党横浜市連合副代表

▽みわ智恵美 市議(港南区選出)は「行政は県税、市民税、法人税などで成り立っているが、林市長が言うカジノに頼らなければ財政がもたないなんてあり得ない。よこはま市民が愛するみなと横浜、山・川・海、里山、自然がある神奈川にカ



ジノを誘致させてはならない。市民の声でカジノはイライナイ、作らせない、誘致させない、そのために住民投票をお願いしている。」など市民に訴えました。

▽森ひでお(社民党横浜市連合副代表)は「カジノ誘致はトランプ大統領のクチキキでカジノ企業のトップが安倍総理と話されたのが発端。それまで林市長は白紙と表明していた。私たちの税金がカジノに使われようとしている。決めるのは横浜市民、カジノ反対の声を住民投票、さらに市長リコールも視野に署名をお願いしたい」など訴えました。



上から市民連絡会の高梨さん、岸部みやこ県議、みわ智恵美市議